各 位

会 社 名 トッパン・フォームズ株式会社 代表者名 代表取締役社長 福田 泰弘 (コード番号 7862 東証第1部) 問合せ先 経理本部長 新田 健二 (TEL.03-3259-2465) 当社の親会社 凸版印刷株式会社 代表者名 代表取締役社長 足立 直樹

(コード番号 7911 東証・大証各第1部)

# 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年 10月 25日の中間決算発表時に公表した平成 15年 3 月期(平成 14年 4月 1日~平成 15年 3 月 31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成15年3月期の通期連結業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A) (平成14年10月25日発表)	197,500	18,800	10,100
今 回 修 正 予 想(B)	191,200	16,000	7,600
増 減 額(B-A)	6,300	2,800	2,500
增 減 率(%)	3.2	14.9	24.8
前期実績(平成 14 年 3 月期)	196,489	19,557	10,584

2. 平成 15年3月期の通期単独業績予想数値の修正(平成 14年4月1日~平成 15年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A) (平成14年10月25日発表)	185,200	18,300	10,650
今 回 修 正 予 想(B)	179,200	16,300	8,600
増 減 額(B-A)	6,000	2,000	2,050
増 減 率(%)	3.2	10.9	19.2
前期実績(平成 14 年 3 月期)	183,275	18,304	10,467

### 2.修正の理由

前回業績予想数値を発表いたしました平成 14 年 10 月 25 日以降においても、経済環境の好転は 見られず厳しい事業環境が続いております。

弊社といたしましては、この状況に対応するため販売強化策や原価削減策を推進しておりますが、以下の理由により平成 15 年 3 月期の業績が前回発表数値を下回る見通しとなりましたので、通期業績予想を修正することといたしました。

概要は以下のとおりであります。

#### (1) 売上高関連

ビジネスフォームでは、経済情勢悪化などにより帳票類の需要量が減少し、販売価格も競 争激化により低下いたしました。

DPSは、上半期に比べて販売数量は増加したものの、販売価格低下と新企画の採用先送りなどにより伸率が予想を下回りました。

事務用サプライ品は予想通りに推移いたしましたが、事務機器関連は買換え需要抑制など の影響を受けました。

上記の理由により、売上高は予想数値を下回る見通しであります。

## (2)利益関連

売上高減少に伴う粗利益減少と販売価格低下の影響を原価削減で補うことができず、経常 利益は予想数値を下回る見通しであります。また、当期純利益につきましても、上記に加え、 投資有価証券評価損 12 億 6 千万円を計上するため予想数値を下回る見通しであります。

#### (3)連結子会社関連

国内連結子会社のうちサービス関連子会社は予想数値を確保できる見通しでありますが、 製造子会社は受注数量の減少及び販売価格低下により予想数値を下回る見通しであります。

また、海外子会社につきましては経済情勢の悪化による販売数量の減少及び競争激化による販売価格低下等により予想数値を下回る見通しであります。

上記の予想は、現時点で当社として入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の決算と は異なる可能性があります。

以 上